★南アルプス・三伏峠へのかつてのメインルート

「塩川ルートリニューアル」

倒木処理ボランティア募集





塩川ルートは、南アルプス登山の中継点・三伏峠に至るかつてのメイン登山道です。
しかし、途中にある塩川小屋に至る林道が、豪雨災害によって崩落し、そのまま現在は通行止め措置が続いています。
かつては渓谷沿いの美しい登山道を経て、日本三大急登の一つと呼ばれた尾根道をたどり、現在の鳥倉ルートの９合目付近に至る好ルートでした。
「このまま廃道にしてしまうにはもったいない」
整備の行き届いた登山道は鳥倉ルートがあるため、地元の要請が高くありません。
そこで、地元と登山者とで協力して倒木処理をすることで、荒廃を防ぎ、国立公園に至る通路として、次世代に手渡したいと思います。
かつてのような橋をかけたり、指導標を設けたりといった、通常の登山道に必要な整備はしません。
「山は事故も手弁当」……登山アプリが発達した時代だからこそ、沢登りと地図読みができる人向けのルートとして価値を高め、再生したいと思います。

■日時　2026 年 **11 月 29 日（日）** 午前 7 時　大鹿村役場集合（終了 3 時）

■内容　登山道上の倒木の撤去、歩くのに支障のない程度の通路の確保
■参加要件　南アルプスの山に登れる程度の登山経験（林道外の部分は徒渉があります）
口申し込み　11 月 27 日までに下記連絡先まで（保険加入の関係で必ず事前に連絡ください）
　TEL　080-5145-1742（宗像）＊参加者多数の場合は人数を制限する場合もあります
■持参物　お昼ご飯、飲み物、ヘルメット、チェーンソー（あれば）、軍手、手のこ、ジョレン等。
＊参加人数や登山の力量に応じて、林道、登山道等の持ち場を分けることがあります

主催　南アルプスから学ぶ会

TEl 080-5145-1742(宗像) メール munakatami@gmail.com

協力　南信州山岳文化伝統の会
後援　大鹿村